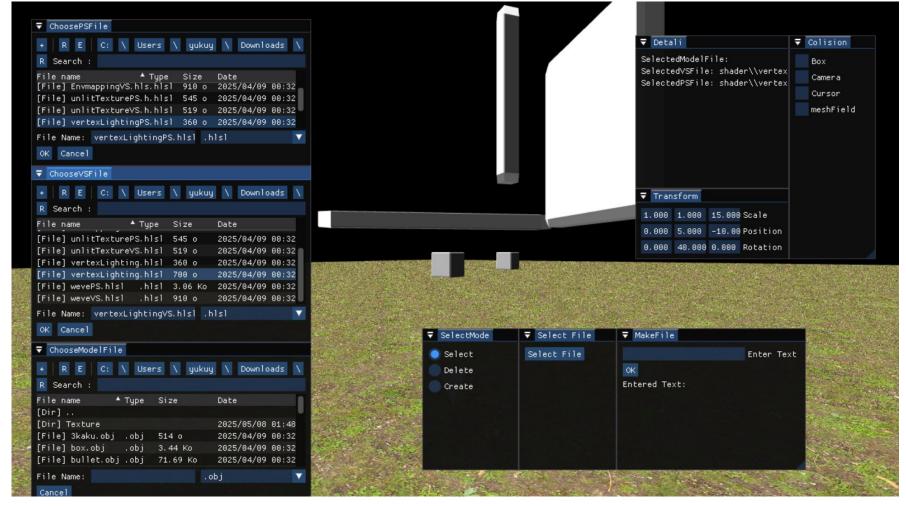


タイトル画面です。 エンターキーで開始 WASDで移動、矢印キーでカメラ回転、Kで弾丸発射という隠し要素もあります。

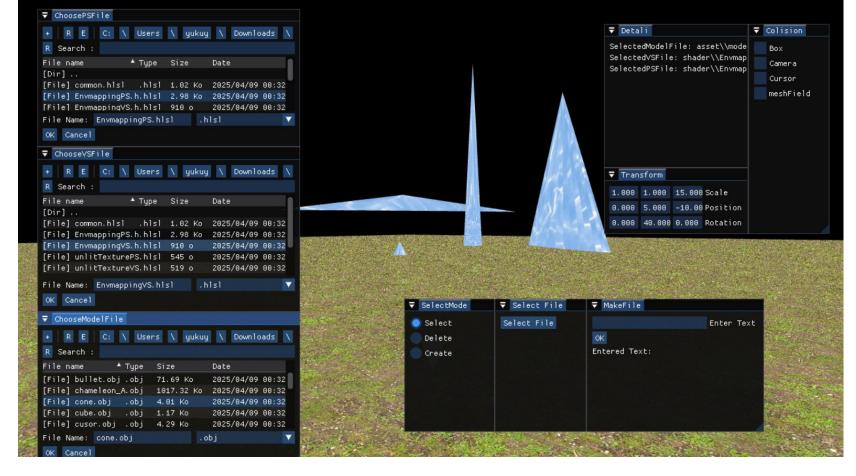


起動方法

GM31\_Test.slnをダブルクリックしてデバッグボタンをクリック(visualstudioが必要です)

操作方法

タイトル画面からエンジン画面への遷移 エンターキー カーソルの移動 wasdで前後左右 スペースとVで上下 矢印キーでカメラ操作



- ・新しいゲームオブジェクト(新しいクラス)MakeFileウィンドウの中のテキストボックスに新しいクラス名を入力後OKボタンを押す
- ・ゲームオブジェクトの設置 SelectFileウィンドウから設置したいクラスを選択(この時に選択するのは必ず上記の自分で作ったクラスにしてください) その後SelectModeウィンドウからCreateを選択、設置したい場所へカーソルを移動して左クリック(Transformウィンドウの中のScaleとRotationが受け継がれます)
- ・シェーダー、モデルの変更 まずSelectFileで変更したいクラスを選択後頂点シェーダーはChooseVSFileからピクセルシェーダーはChoosePSFile モデルはChooseModelFileから変更しOKボタンを押す(この時common.hlslは選択しないでください)
- ・オブジェクトの移動、回転、大きさの変更 Transformウィンドウから書き換えてその後SelectModeウィンドウからSelectを選択し変更したいオブジェクトを左クリック
- ・オブジェクトの削除 SelectModeウィンドウからDeleteを選択し対象のオブジェクトを左クリック
- ・当たり判定の設定 Collisionウィンドウのチェックボックスにチェックを入れると当たり判定が設定される

再コンパイル中

新しいファイル(新しいクラス)を作成後再コンパイル処理が行われます。